



平成 17年 3月期

第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17年 2月 7日

上場会社名

NTN株式会社

(コード番号:6472 東証 大証第一部)

(URL <http://www.ntn.co.jp>)

本社所在都道府県 大阪府

問合せ先 代表者役職名
氏 名
責任者役職名
氏 名

代表取締役社長
鈴木泰信
総務部長
西川英徳

TEL (06) 6443 - 5001

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :有
(内容)○法人税等の計上基準 :法定実効税率をベースとした予想税率により計算しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :有
(内容)連結(新規)3社

2. 平成17年 3月期第3四半期財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 12月 31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 記載金額は、百万円未満切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第3四半期	285,234	8.9	24,296	37.2	21,579	40.8
16年 3月期第3四半期	261,813	-	17,714	-	15,326	-
(参考)16年 3月期	357,394	-	24,709	-	20,776	-

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 り四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年 3月期第3四半期	13,571	39.0	29.37	27.00
16年 3月期第3四半期	9,766	-	21.13	19.53
(参考)16年 3月期	11,031	-	23.54	21.87

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第3四半期	497,973	153,620	30.8	332.51
16年 3月期第3四半期	450,699	141,149	31.3	305.35
(参考)16年 3月期	460,340	142,487	31.0	308.27

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期第3四半期	33,236	△ 32,819	4,197	47,473
16年 3月期第3四半期	6,565	△ 25,839	2,388	33,068
(参考)16年 3月期	21,142	△ 34,990	6,043	42,157

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	385,000	32,000	27,500	17,000

(今回の業績予想は平成16年11月5日公表の決算発表時から修正していません。)

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 36円46銭

*業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期連結業績の概況 (9 ヶ月間の累計)

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、昨年秋からのドル安による影響はありましたが、企業収益の改善による設備投資の増加などにより、景気は緩やかに回復しております。海外につきましては、米国経済は消費拡大や堅調な設備投資に支えられ引き続き景気は拡大しており、欧州経済もユーロ高による影響が懸念されますが、景気は緩やかに回復しております。アジア経済は中国やタイを中心に消費の堅調な増加などにより景気拡大が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、昨年 4 月よりスタートした中期経営計画「飛躍 21」に基づき、力強い需要増に対応した積極的な拡販活動および生産性向上やコスト削減など収益力強化に向けた諸活動を進めております。

その結果、当第 3 四半期の売上高は 285,234 百万円となり、前年同期に比べ 23,421 百万円 (8.9%) の増加となりました。利益につきましては、営業利益は 24,296 百万円 (前年同期比 37.2%増)、経常利益は 21,579 百万円 (同 40.8%増)、四半期純利益は 13,571 百万円 (同 39.0%増) となりました。

事業部門別売上高につきましては、以下の通りであります。

①軸受

日本では自動車向けや工作機械、建設機械を中心とした一般産業機械向けが好調であり、代理店向けも堅調に推移しました。北米、欧州、アジアでも自動車向けや一般産業機械向けが好調に推移しました。その結果、売上高は 182,727 百万円となり、前年同期に比べ 15,776 百万円 (9.4%) の増加となりました。

②等速ジョイント

北米では日系自動車メーカー向けを中心に、また欧州でもルノー社向けが好調でした。中国では廣州恩梯恩裕隆傳動系統有限公司の量産立ち上げが寄与しました。その結果、売上高は 81,824 百万円となり、前年同期に比べ 5,800 百万円 (7.6%) の増加となりました。

③精密機器商品等

デジタル家電の好調を受け、液晶リペア装置などのシステム商品が大きく伸び、売上高は 20,683 百万円となり、前年同期に比べ 1,845 百万円 (9.8%) の増加となりました。

所在地別セグメントの業績につきましては、以下の通りであります。

①日本

自動車の増産やデジタル家電の好調を受け、自動車向け軸受や液晶リペア装置などのシステム商品が増加しました。一般産業機械向けでは工作機械、建設機械、鉄道車両など業種別に設けたグローバルアプリケーションマネージャー (GAM) 活動の成果により精密軸受や大型軸受が伸びました。また代理店向け軸受も堅調に推移しました。その結果、売上高は 216,776 百万円となり、前年同期に比べ 20,460 百万円 (10.4%) の増加となりました。営業利益につきましては、販売価格の低下やドル安による為替換算の影響および原材料価格の高騰がありましたが、販売増やコスト削減の効果もあり 17,183 百万円となり、前年同期に比べ 4,737 百万円 (38.1%) の増加となりました。

②北米

ドル安による為替換算の影響はありましたが、等速ジョイントや建設機械、農業機械などの一般産業機械向け軸受が好調でした。その結果、売上高は 66,824 百万円となり、前年同期に比べ 2,456 百万円 (3.8%) の増加となりました。営業利益につきましては、販売価格低下の影響や原材料価格の高騰がありましたが、販売増や生産再編成の効果もあり 2,384 百万円となり、前年同期に比べ 552 百万円 (30.1%) の増加となりました。

③欧州

自動車向けでは等速ジョイントが好調に推移し、一般産業機械向け軸受では風力発電、建設機械のGAM活動の成果も加わり好調でした。その結果、売上高は46,263百万円となり、前年同期に比べ4,355百万円(10.4%)の増加となりました。営業利益につきましては、販売増の効果により2,233百万円となり、前年同期に比べ244百万円(12.3%)の増加となりました。

④アジア他

中国では、流体動圧軸受が好調に推移し、等速ジョイントの量産立ち上げも大きく寄与しました。またアセアン地域での自動車向け軸受や、韓国での工作機械、建設機械向け軸受が好調に推移しました。その結果、売上高は23,620百万円となり、前年同期に比べ5,985百万円(33.9%)の増加となりました。営業利益につきましても、販売増に量産立ち上げの効果も加わり1,821百万円となり、前年同期に比べ890百万円(95.6%)の増加となりました。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

営業活動による資金は33,236百万円増加しました。この増加の要因は税金等調整前四半期純利益21,579百万円、減価償却費18,048百万円、仕入債務の増加額12,545百万円などの収入に対して、たな卸資産の増加額9,097百万円、売上債権の増加額3,400百万円などの支出によります。

投資活動による資金は32,819百万円減少しました。この減少の要因は有形固定資産の取得による支出34,369百万円などによります。

財務活動による資金は4,197百万円増加しました。この増加の要因は配当金の支払額3,004百万円などに対して、短期・長期借入金の純増加額7,154百万円などによります。

これらの増減に換算差額の増加額525百万円と新規連結に伴う増加額175百万円を算入しました結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は47,473百万円となり、前期末に比べ5,316百万円の増加となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期(平成16年4月1日から平成17年3月31日)の連結業績は、平成17年3月期中間決算発表時の業績予想に対して、当第3四半期連結業績も想定した水準での実績であり、ドル安や原材料価格の高騰の影響はありますが、業績予想を達成できると見込んでおります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日)	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	増 減	前年同四半期 (平成15年12月31日)
資 産 の 部	497,973	460,340	37,633	450,699
流 動 資 産	253,005	235,070	17,935	228,335
現 金 及 び 預 金	19,578	19,027	551	11,134
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	96,173	91,431	4,742	85,469
有 価 証 券	6,997	6,996	1	6,995
た な 卸 資 産	93,283	83,565	9,718	91,533
そ の 他 の 流 動 資 産	37,031	34,448	2,583	33,632
貸 倒 引 当 金	△ 58	△ 399	341	△ 430
固 定 資 産	244,968	225,270	19,698	222,363
(有形固定資産)	(200,939)	(181,133)	(19,806)	(180,565)
建 物 及 び 構 築 物	57,263	47,979	9,284	48,375
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	96,654	88,003	8,651	90,183
土 地	23,262	23,792	△ 530	24,067
建 設 仮 勘 定	15,963	13,877	2,086	10,510
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	7,796	7,480	316	7,429
(無形固定資産)	(2,316)	(2,512)	(△ 196)	(2,178)
(投資その他の資産)	(41,711)	(41,624)	(87)	(39,619)
投 資 有 価 証 券	21,798	21,751	47	20,330
そ の 他 の 投 資 そ の 他 の 資 産	20,914	20,734	180	20,132
貸 倒 引 当 金	△ 1,001	△ 861	△ 140	△ 843
合 計	497,973	460,340	37,633	450,699

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日)	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	増 減	前年同四半期 (平成15年12月31日)
負債の部	340,383	314,362	26,021	306,370
流動負債	199,565	169,683	29,882	191,265
支払手形及び買掛金	81,566	68,003	13,563	66,236
短期借入金	84,129	72,585	11,544	69,326
一年以内償還予定の社債	-	-	-	30,000
未払法人税等	6,967	3,170	3,797	2,029
その他の流動負債	26,903	25,923	980	23,673
固定負債	140,817	144,678	△ 3,861	115,104
社債	50,000	50,000	-	50,000
転換社債型新株予約権付社債	30,000	30,000	-	-
長期借入金	8,545	11,505	△ 2,960	12,470
退職給付引当金	46,912	46,304	608	45,483
役員退職慰労引当金	310	450	△ 140	399
製品補償引当金	1,040	2,656	△ 1,616	3,371
連結調整勘定	-	-	-	264
その他の固定負債	4,008	3,761	247	3,115
少数株主持分	3,969	3,490	479	3,178
資本の部	153,620	142,487	11,133	141,149
資本金	39,599	39,599	-	39,599
資本剰余金	52,622	52,622	-	52,622
利益剰余金	69,750	59,332	10,418	58,067
その他有価証券評価差額金	4,867	4,966	△ 99	3,832
為替換算調整勘定	△ 12,747	△ 13,682	935	△ 12,639
自己株式	△ 472	△ 350	△ 122	△ 333
合 計	497,973	460,340	37,633	450,699

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 〔自平成16年 4月 1日〕 〔至平成16年12月31日〕	前年同四半期 〔自平成15年 4月 1日〕 〔至平成15年12月31日〕	増 減	前連結会計年度 〔自平成15年 4月 1日〕 〔至平成16年 3月31日〕
売上高	285,234	261,813	23,421	357,394
売上原価	221,900	206,595	15,305	282,594
売上総利益	63,334	55,217	8,117	74,800
販売費及び一般管理費	39,037	37,503	1,534	50,090
営業利益	24,296	17,714	6,582	24,709
営業外収益	2,389	2,992	△ 603	4,223
受取利息及び配当金	(257)	(274)	(△ 17)	(294)
その他の	(2,131)	(2,718)	(△ 587)	(3,929)
営業外費用	5,106	5,381	△ 275	8,156
支払利息	(1,766)	(2,154)	(△ 388)	(2,792)
その他の	(3,339)	(3,226)	(113)	(5,363)
経常利益	21,579	15,326	6,253	20,776
特別損失	-	-	-	2,595
税金等調整前四半期(当期)純利益	21,579	15,326	6,253	18,181
法人税等	7,806	5,441	2,365	7,074
法人税還付額	-	-	-	105
少数株主利益	201	118	83	180
四半期(当期)純利益	13,571	9,766	3,805	11,031

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第 3 四半期		
	〔自平成16年 4月 1日〕 〔至平成16年12月31日〕	前年同四半期 〔自平成15年 4月 1日〕 〔至平成15年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成15年4月 1日〕 〔至平成16年3月31日〕
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	21,579	15,326	18,181
減価償却費	18,048	17,703	23,979
連結調整勘定償却額	△ 40	△ 792	△ 1,057
貸倒引当金の増減額(減少:△)	156	30	31
早期退職費用引当金の増減額(減少:△)	-	△ 10,987	△ 10,987
退職給付引当金の増減額(減少:△)	371	△ 8,045	△ 7,163
早期退職優遇制度実施による退職金等の支払額	-	20,446	20,446
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	△ 139	△ 119	△ 68
製品補償引当金の増減額(減少:△)	△ 1,616	△ 1,128	△ 1,843
受取利息及び受取配当金	△ 257	△ 274	△ 294
支払利息	1,766	2,154	2,792
為替換算調整差額/為替差損益(差益:△)	△ 568	818	647
持分法による投資損益(益:△)	△ 646	△ 363	△ 568
売上債権の増減額(増加:△)	△ 3,400	△ 362	△ 7,262
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 9,097	△ 453	7,191
仕入債務の増減額(減少:△)	12,545	△ 460	1,502
役員賞与の支払額	△ 153	△ 21	△ 21
その他	△ 2,360	△ 2,052	138
小計	36,186	31,415	45,644
利息及び配当金の受取額	823	932	952
利息の支払額	△ 1,897	△ 2,359	△ 2,920
早期退職優遇制度実施による退職金等の支払額	-	△ 20,446	△ 20,446
法人税等の支払額	△ 1,876	△ 2,977	△ 2,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,236	6,565	21,142
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 58	△ 30	△ 100
定期預金の払戻による収入	22	224	290
有形固定資産の取得による支出	△ 34,369	△ 27,350	△ 36,414
有形固定資産の売却による収入	1,981	-	-
無形固定資産の取得による支出	△ 429	△ 525	△ 711
投資有価証券の売却等による収入	6	1,643	1,644
持分法適用関連会社株式取得による支出	-	△ 435	-
短期貸付金の純増減額(増加:△)	60	34	36
その他	△ 32	600	264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 32,819	△ 25,839	△ 34,990
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:△)	6,832	△ 10,027	△ 5,965
長期借入れによる収入	1,971	4,401	4,362
長期借入金の返済による支出	△ 1,649	△ 692	△ 1,140
社債の発行による収入	-	30,000	59,757
社債の償還による支出	-	△ 20,000	△ 50,000
少数株主への株式の発行による収入	200	1,044	1,384
配当金の支払額	△ 3,004	△ 2,311	△ 2,311
その他	△ 153	△ 24	△ 44
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,197	2,388	6,043
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	525	△ 335	△ 328
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	5,140	△ 17,221	△ 8,132
VI 現金及び現金同等物の期首残高	42,157	50,240	50,240
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	175	-	-
VIII 非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	50	50
IX 現金及び現金同等物の期末残高	47,473	33,068	42,157

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	(平成16年12月31日現在)	(平成15年12月31日現在)	(平成16年3月31日現在)
現金及び預金	19,578	11,134	19,027
有価証券	6,997	6,995	6,996
短期貸付金	21,002	15,404	16,602
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	△ 102	△ 62	△ 66
短期貸付金のうち現先以外のもの	△ 2	△ 404	△ 402
現金及び現金同等物	47,473	33,068	42,157

4. セグメント情報

1. 事業部門別売上高情報

当第3四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	軸受	等速ジョイント	精密機器 商品等	計
売上高	182,727	81,824	20,683	285,234

前年同四半期（自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	軸受	等速ジョイント	精密機器 商品等	計
売上高	166,951	76,024	18,838	261,813

前連結会計年度（自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	軸受	等速ジョイント	精密機器 商品等	計
売上高	228,615	102,959	25,820	357,394

2. 所在地別セグメント情報

（単位：百万円）

	当第3四半期 〔 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日 〕						
	日 本	北 米	欧 州	アジア他	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	149,947	66,326	45,963	22,996	285,234	—	285,234
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	66,828	497	300	623	68,250	(68,250)	—
計	216,776	66,824	46,263	23,620	353,484	(68,250)	285,234
営業費用	199,592	64,440	44,030	21,798	329,861	(68,923)	260,938
営業利益	17,183	2,384	2,233	1,821	23,622	673	24,296

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス
アジア他 : アジア, 中南米

（単位：百万円）

	前年同四半期 〔 自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日 〕						
	日 本	北 米	欧 州	アジア他	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	138,635	63,780	41,775	17,622	261,813	—	261,813
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,681	588	133	13	58,415	(58,415)	—
計	196,316	64,368	41,908	17,635	320,228	(58,415)	261,813
営業費用	183,870	62,535	39,919	16,703	303,029	(58,931)	244,098
営業利益	12,446	1,832	1,989	931	17,199	515	17,714

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス
アジア他 : アジア, 中南米

(単位：百万円)

	前連結会計年度							〔 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日 〕	
	日 本	北 米	欧 州	アジア他	計	消去又 は全社	連 結		
売上高及び営業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	188,169	86,002	58,491	24,730	357,394	—	357,394		
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	76,343	756	216	160	77,475	(77,475)	—		
計	264,513	86,758	58,707	24,890	434,870	(77,475)	357,394		
営業費用	247,787	84,326	55,751	23,411	411,276	(78,591)	332,685		
営業利益	16,725	2,431	2,956	1,479	23,593	1,116	24,709		

- (注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
 2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス
アジア他: アジア, 中南米

3. 海外売上高

当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	66,569	45,719	32,006	144,296
II 連結売上高				285,234
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	%	%	%	%
	23.3	16.0	11.3	50.6

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
 2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス等
アジア他: アジア, 中南米等
2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前年同四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	63,888	41,626	26,729	132,243
II 連結売上高				261,813
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	%	%	%	%
	24.4	15.9	10.2	50.5

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
 2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス等
アジア他: アジア, 中南米等
2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	アジア他	計
I 海外売上高	86,084	58,243	36,864	181,192
II 連結売上高				357,394
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	%	%	%	%
	24.1	16.3	10.3	50.7

- (注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
1. 国又は地域の区分の方法……………地理的近接度による。
 2. 各区分に属する主な国又は地域……………北米 : アメリカ, カナダ
欧州 : ドイツ, フランス, イギリス等
アジア他: アジア, 中南米等
2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。